



輝け!未来

おさき・たかみつ

尾崎

貴光さん

地頭方小6年 地頭方区



父や祖父のような和尚さんになって 皆さんの役に立ちたい

僕は、この4月に6年生になりました。地小の最上級生として、下級生を引っ張る機関車にならなければなりません。人に言われてやるのではなく、自分でよく考え、判断し、進んで行動できるようにしていきたいです。僕の父や祖父は和尚さんです。僕も、父や祖父のような和尚さんになって、皆さんの役に立ちたいと思っています。

ペンを置いてー編集幸記

▼「約7万枚」。広報を担当した3年間で撮った写真の枚数です▼このたび、4月1日付けの人事異動により、広報担当を退くことになりました▼担当になってからの期間、いろいろなことがあり、言い尽くせない苦しさや重圧を感じたこともありました。その中でも、非常に多くの分野に触れ、写真を撮る中で、取材に協力していただいた市民の皆さんをはじめ、職場の仲間や同じ業務を担当する県内外の担当者など、本当に多くの方の協力や支えがあったからこそ、広報紙を毎月発行することができました▼3年間という期間でしたが、「市の歩みを記録する」広報紙の編集を担当させていただいたことは、私の誇りです。充実した時間を過ごすことができ、本当に幸せでした▼残念ながら、広報を編集するのは今号で最後になりましたが、この業務で再認識した「牧之原市と牧之原市民が好き」という思いを胸に、新天地で今後も市のために精進していきます▼皆さん、本当にありがとうございます。そして、今後も広報まぎのはらをよろしく願います。

